

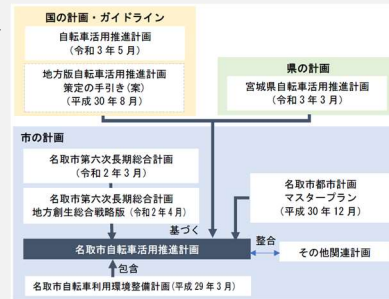
名取市自転車活用推進計画（概要版）



1. 計画策定の趣旨

- ▶計画策定の背景：本市では、自転車利用者の安全性・快適性の確保やまちづくりの推進に寄与することを目的に、「名取市自転車利用環境整備計画」を平成29(2017)年3月に策定し、各種の施策を進めてきました。現行の「名取市自転車利用環境整備計画」の計画期間は平成38年度(令和8年度)までの10年間となっているところですが、策定から7年が経過し、その間、新たな法律等の整備や社会動向の変化に加え、令和2年3月に本市が策定した「名取市第六次長期総合計画」との整合を図る必要が生じていることから、「名取市自転車活用推進計画」を策定することとしたものです。
- ▶計画の目的：自転車利用の現状や課題を踏まえ、利用環境の整備や多目的利用の推進に必要な施策を行うことによって、自転車の活用を促すことを目指します。

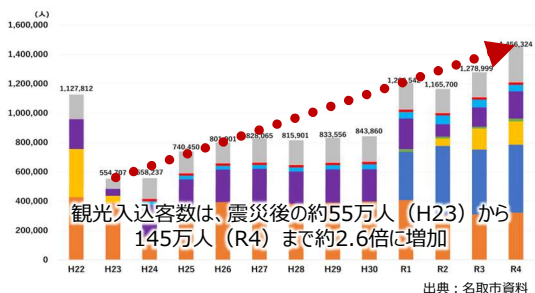
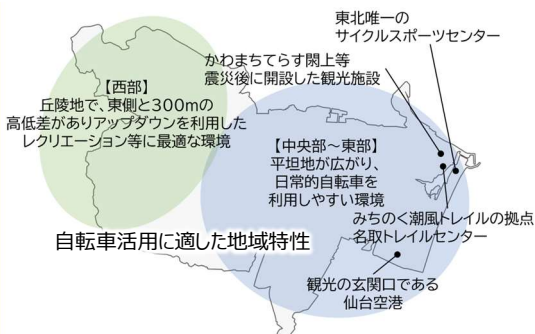
- ▶計画の位置づけ：国の「自転車活用推進計画」、「宮城県自転車活用推進計画」、並びに本市のまちづくりの指針である「名取市第六次長期総合計画」を上位計画とし、関連計画との整合を図りながら策定します。
- ▶計画区域：名取市全域
- ▶計画期間：令和6(2024)年度から令和12(2030)年度までの7年間



2. 自転車活用に関する現況および課題

観光分野の視点

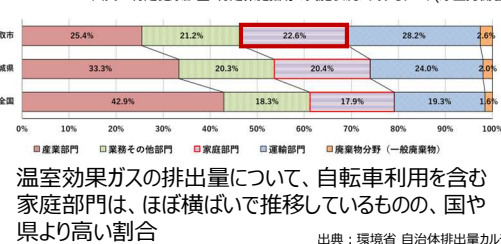
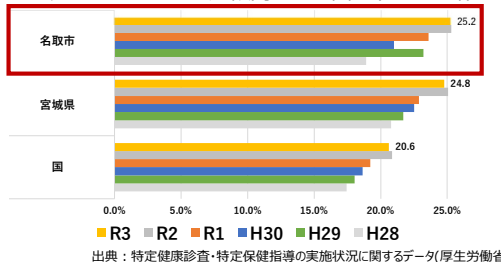
- 本市の観光客入込数は沿岸部に集中しており、サイクルスポーツセンターの利用者も沿岸部のみの回遊に留まっていることから、西部の地形を活かした市内全域での自転車周遊や観光消費を促す取組が必要です。
- 仙台空港や鉄道の利用者はコロナ禍により減少したものの、現在は回復傾向にあり、今後アフターコロナにおける観光・インバウンド需要を捉え、自転車を活用した観光ニーズの掘り起こしや受け入れ対応等、一層の推進が必要です。



健康・環境分野の視点

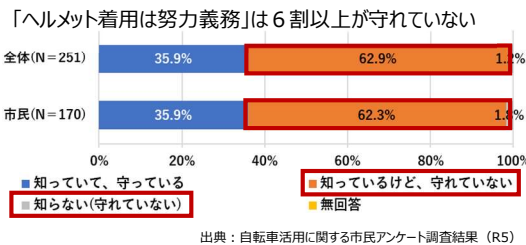
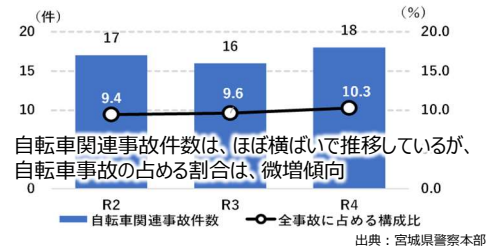
- 自転車保有率、利用頻度は国と比べ低い傾向にあります。また、本市における生活習慣病に関連する疾病やメタボ該当者の割合は国や県と比べて高くなっています。
- 本市の自家用車による温室効果ガス排出量が含まれる家庭部門の割合は国や県と比べて高くなっています。⇒上記2点より健康増進、環境負荷低減の観点から通勤通学等身近な日常生活での移動手段として、自動車から自転車への利用転換が必要です。
- 運動やスポーツを習慣化するためには「日常生活の中で気軽に取り組めること」が求められています。自転車はその利用理由として、「手軽に使える、早く移動できる」が最も多いことから、スポーツの習慣化に適したツールです。一方、スポーツに対する施策の関心度は約6割に留まっているため、サイクルスポーツ・サイクリングを普及、浸透させることで健康増進につなげる取組が必要です。

メタボリックシンドロームも増加傾向にあり、国や県より高い割合



安全・安心分野の視点

- 自転車に関連する事故は横ばいの傾向にありますが、事故全体に占める割合は微増となっています。アンケートによると、車道通行等の基本ルールがあまり守られていない傾向があり、県内の自転車関連事故にも約半数に違反があります。今後、自動車免許と同様の交通反則告知書(青切符)の導入も検討されている中、事故や違反の減少のため、より一層のルール・マナーの徹底が求められます。
- 令和5年7月1日以降、道路交通法の一部改正により、努力義務化されたヘルメットの着用率は3.5割であり、県の条例で義務化された賠償保険の加入率も6割程度に留まっており、これらの取組への周知・啓発が必要です。
- 東日本大震災の経験から、災害時における移動手段等として自転車の有効な活用方法の検討が必要です。

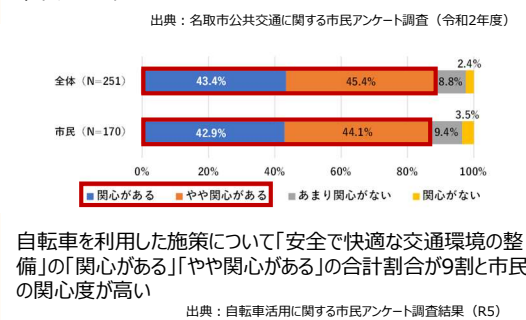


ハード整備分野の視点

- これまで前計画に基づき自転車ネットワーク路線で快適な通行空間の整備に取り組んできましたが、現道において専用通行帯の確保が困難である等未整備の区間があり、利用向上のためには、未整備区間等への対応が必要です。
- 自転車による市域の回遊性を向上するため、市内地区間を結ぶ自転車ネットワーク路線の見直しが必要です。
- 利便性の高い公共交通の構築のため、公共交通機関と自転車が連携した環境整備への取組が必要です。



市民の目的別移動手段は、自家用車が多く、徒歩や自転車で移動する人は少ない傾向にあり、どの目的においても、自転車利用は、約5~7%となっている



名取市自転車活用推進計画（概要版）



3. 基本目標及び評価指標

■本市の自転車を活用したまちづくりの将来像

自転車利活用に関する課題への対応

▶課題1 観光分野の視点

市内全域での自転車周遊／自転車を活用した観光ニーズの掘り起こしや受け入れ対応／自転車による観光消費の拡大

▶課題2 健康・環境分野の視点

自動車から自転車への利用転換／健康増進へつなげる取組/サイクルスポーツ等の普及・浸透

▶課題3 安全・安心分野の視点

一層の自転車ルール・マナー徹底への対応／周知・啓発の取組／災害時における移動手段としての自転車活用／事故割合増への対応

▶課題4 ハード整備分野の視点

自転車ネットワークの未整備区間の対応／市内区間を結ぶ自転車交通の環境整備

上位計画等の方向性

＜第六次長期総合計画まちづくりの基本理念＞ ＜都市計画マスタープランの都市づくりの基本目標＞

- ▶多様な主体による市民本位のまちづくり
- ▶健康で楽しい暮らし
- ▶地域の特性と魅力を最大限引き出す
- ▶快適で安全な生活基盤の確保
- ▶時代の変化に対応した持続的な発展
- ▶都市の成長を牽引する産業の振興
- ▶にぎわいと国際化を生み出す交流促進
- ▶循環と再生利用による環境都市の創出

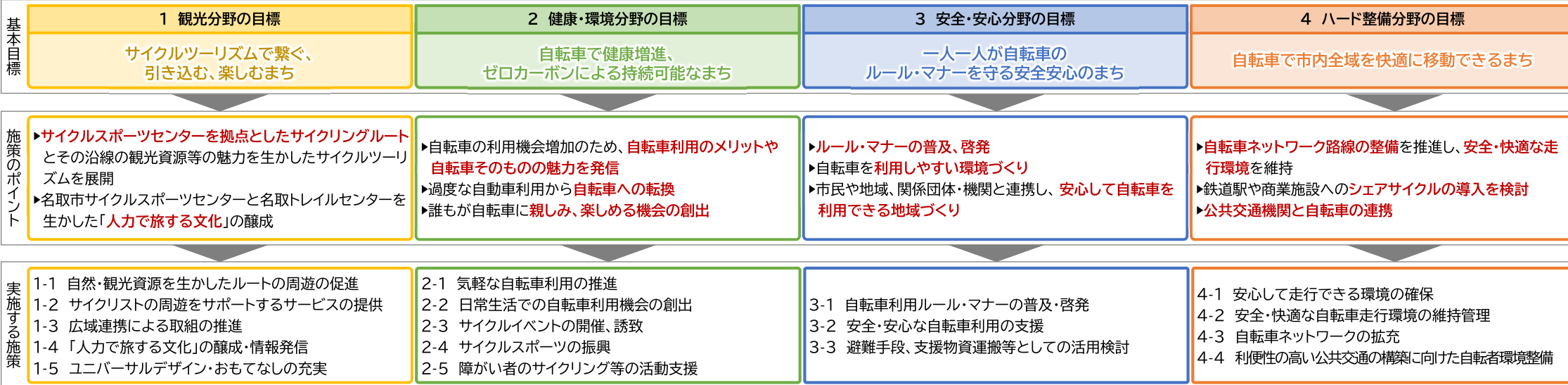
本市の自転車を活用したまちづくりの将来像

～サイクリストにやさしいまちを 未来へつなぐ～



サイクリストの定義は、観光等の来訪者に留まらず、日常的に自転車に親しむ市民全てです。サイクリストがまちに溢れ、活力が湧く都市へ、そして、自転車で人々がつながるふるさとなどにより、市民の「愛着と誇り」を醸成し、未来へ受け継ぎます。

■基本目標及び実施する施策



KPI指標	①ツアー・イベント参加者数(人)			①名取市サイクルスポーツセンター等におけるレンタル自転車利用者数			①自転車関連死亡事故件数(件)			①ネットワーク路線(市道)の整備延長(m)		
	令和4年度	令和9年度	令和12年度	令和4年度	令和9年度	令和12年度	令和4年度	令和9年度	令和12年度	令和4年度	令和9年度	令和12年度
	350	560	750	46,000	51,700	55,200	0	0	0	7,656	36,000	65,000
KPI指標	②サイクルラック(サイクルステーション)設置数(件)			②自転車通勤推進企業数(事業所)			②自転車における安全教室の開催件数(件)			②シェアサイクルの導入		
	令和4年度	令和9年度	令和12年度	令和4年度	令和9年度	令和12年度	令和4年度	令和9年度	令和12年度	令和4年度	令和9年度	令和12年度
	36	60	80	0	4	7	15	24	33		調査・検証	導入

名取市自転車活用推進計画（概要版）

4. 実施する施策(重点事業等を抜粋して記載)

施策 1-1 自然・観光資源を生かしたルートの周遊の促進

- 事業 1-1-① 周遊ルートの魅力のPR・ツアーの企画
 - 市公式ポータルアプリに情報を集約し、サイクルツーリズム推進のまちをPR
 - ツアー・イベントの実施
- 事業 1-1-② シェアサイクル・サイクルバスの導入による周遊の促進
 - 市内の周遊の拠点における自転車のシェア
 - サイクルバスの導入
- 事業 1-1-③ サイクリングルート沿線等の良好な景観形成
 - サイクリングルート沿線等の良好な景観形成

施策 1-2 サイクリストの周遊をサポートするサービスの提供

- 事業 1-2-① サイクルラック・サイクルステーションの設置
 - サイクルラック・サイクルステーションの設置

施策 1-3 広域連携による取組の推進

- 事業 1-3-① 「震災復興・伝承みやぎルート」へのサイクリスト誘致
 - サイクルツーリズムのシンボルロードのPR
 - 広域連携によるイベントの誘致・開催
 - 広域からのサイクリストの市内周遊促進
- 事業 1-3-② 公共交通等による広域周遊との連携
 - 自家用車・バス等と組み合わせた周遊ツアーの造成
 - レンタサイクルの利用の拡充

施策 1-4 「人力で旅する文化」の醸成・情報発信

- 事業 1-4-① 「人力で旅する文化」の醸成
 - 人力で楽しむ観光コンテンツの造成
 - 複合型アクティビティの創出
 - 「人力で旅する文化」の情報発信
- 事業 1-4-② 市民意識の醸成によるトレイル文化の浸透
 - トレイル文化の浸透
 - まちぐるみでのハイカーへの支援

施策 1-5 ユニバーサルデザイン・おもてなしの充実

- 事業 1-5-① ユニバーサルデザインによる環境づくり
 - ユニバーサルデザインの推進
- 事業 1-5-② おもてなしの充実
 - 官民連携によるサイクリストに優しいまちづくり
 - 観光ボランティア等の配置
 - Wi-Fi環境の整備

▼サイクリスポーツセンター



▼名取トレイルセンター 出典：名取市資料



出典：名取トレイルセンターHP

▼なとりサイクルマップ



出典：名取市HP

▼げんきNATORIママチャリ4時間耐久レース



出典：ママチャリ耐久レース実行委員会HP

▼ハンドバイク大会inみやぎ



出典：宮城県障害者スポーツ協会HP

施策 2-1 気軽な自転車利用の推進

- 事業 2-1-① エコ通勤の啓発や事業者に対する自転車通勤導入の促進
 - エコ通勤の啓発
 - 「自転車通勤推進企業」宣言の支援
 - 名取市役所の「自転車通勤推進企業」宣言の企業認定
- 事業 2-1-② デジタル地域通貨を活用したインセンティブの付与
 - デジタル地域通貨を活用したインセンティブの付与

施策 2-2 日常生活での自転車利用機会の創出

- 事業 2-2-① 自転車に触れる機会の創出
 - 自転車の販売会・試乗会等の実施
 - 自転車利用による健康増進や環境負荷低減の情報発信
- 事業 2-2-② 自転車購入等補助金制度の検討
 - 自転車購入等補助金制度の検討

施策 2-3 サイクルイベントの開催、誘致

- 事業 2-3-① 誰もが楽しめるサイクルイベントの開催・誘致
 - 誰もが楽しめるサイクルイベントの開催・誘致
- 事業 2-3-② 各種サイクリスポーツの実施の検討
 - 各種サイクリスポーツの実施の検討

施策 2-4 サイクリスポーツの振興

- 事業 2-4-① サイクリスポーツ団体等への支援
 - 自転車競技者の育成支援
 - 自転車クラブの活動に関する情報発信

施策 2-5 障がい者のサイクリング等の活動支援

- 事業 2-5-① 障がい者がサイクリング・サイクリスポーツに触れる機会の創出
 - 自転車利用の周知・支援
 - ツーリング等イベントの開催

自転車通勤導入に関する手引き



出典：国土交通省

▲自転車通勤導入に関する手引き

優良企業認定ロゴマーク



宣言企業認定ロゴマーク



▲自転車通勤推進企業宣言プロジェクトの認定ロゴマーク

施策 3-1 自転車ルール・マナーの普及・啓発

- 事業 3-1-① 世代に応じた交通安全教室の開催
 - 交通安全教室や各種イベントによるルール・マナーの普及・啓発
 - サイクルスポーツセンターを活用した親子への自転車教室の開催
- 事業 3-1-② 地域や警察等との連携によるルール・マナー違反の防止・啓発
 - ルール・マナー違反防止の街頭指導
 - 駐輪場や駅前による啓発活動
 - 自転車点検の実施
- 事業 3-1-③ 看板設置等による安全対策
 - 看板設置による注意喚起・安全対策の実施
 - 事故多発エリアの「見える化」の実施

施策 3-2 安全・安心な自転車利用の支援

- 事業 3-2-① なとりサイクルサポーター(仮称)の創設
 - なとりサイクルサポーター(仮称)の創設
 - 思いやりステッカーの作成
- 事業 3-2-② 自転車用ヘルメット購入費補助による着用の促進
 - 自転車用ヘルメット購入の補助
 - 自転車用ヘルメット着用に関する情報提供、普及啓発

施策 3-3 避難手段、支援物資運搬等としての活用検討

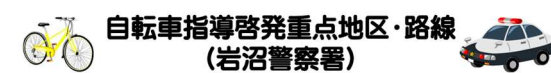
- 事業 3-3-① 避難・支援物資等の運搬手段としての活用
 - 自転車による避難手段の検討
 - 災害時の自転車活用の検討

▼交通指導隊による自転車交通安全教室



出典：名取市資料

▼自転車指導啓発重点地区・路線の設定



出典：宮城県警察本部HP

名取市自転車活用推進計画（概要版）

4. 実施する施策(重点事業等を抜粋して記載)

施策 4-1 安心して走行できる環境の確保

- 事業 4-1-① 自転車ネットワーク路線の整備推進
 - 自転車ネットワーク路線の整備推進

施策 4-2 安全・快適な自転車走行環境の維持管理

- 事業 4-2-① 自転車通行環境の適切な維持
 - 自転車通行環境の適切な維持
- 事業 4-2-② 地域と連携した維持管理
 - 地域と連携した維持管理

施策 4-3 自転車ネットワークの拡充

- 事業 4-3-① 自転車ネットワークの適正化
 - 自転車ネットワークの適正化

施策 4-4 利便性の高い公共交通の構築に向けた自転車環境整備

- 事業 4-4-① シェアサイクル導入に向けた検討
 - シェアサイクル導入
 - 公共交通との情報連携

5. 今後の推進に向けて

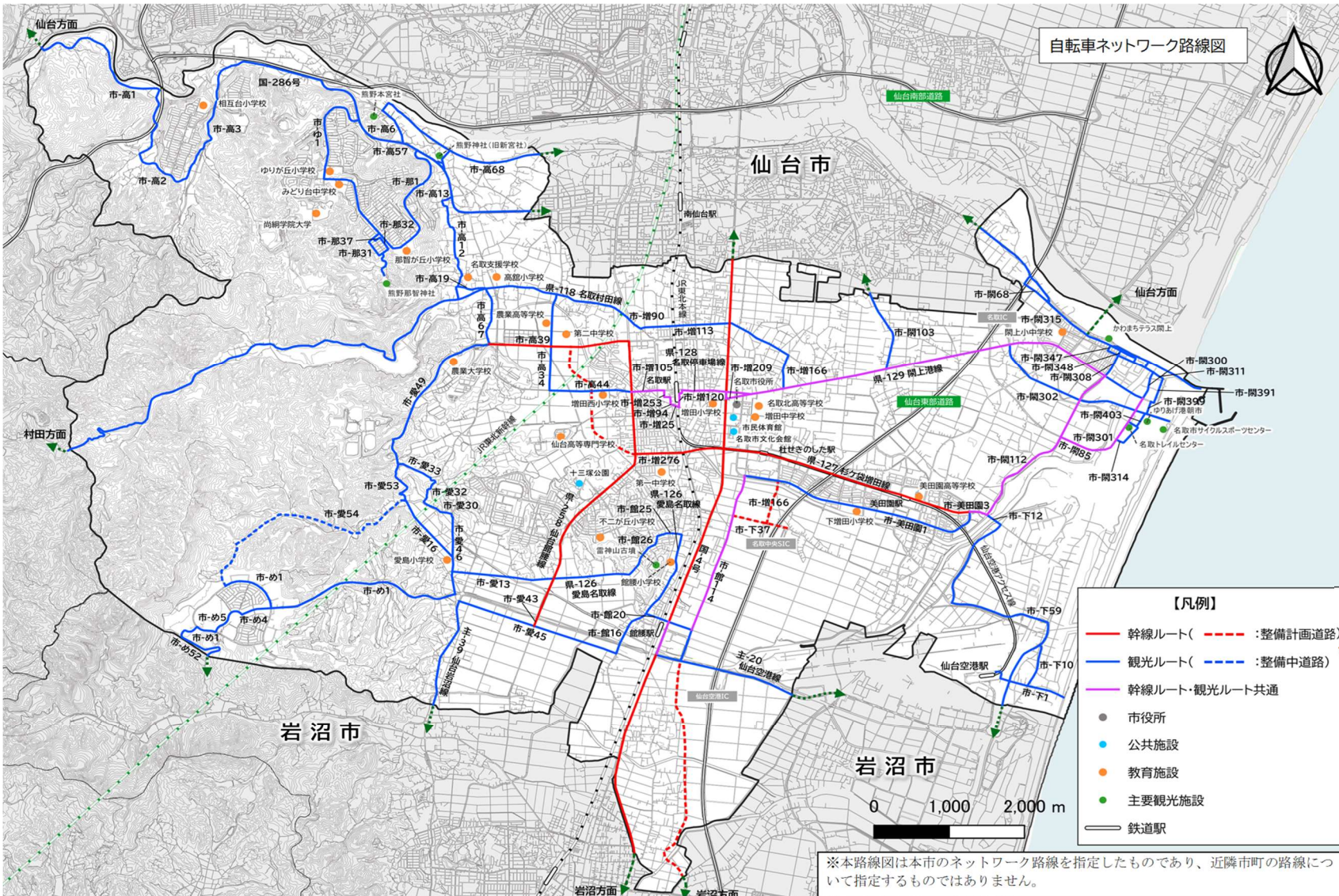
(1) 計画の推進体制

学識経験者、警察、道路管理者、自転車に関わる事業者・民間団体、市民等で組織する「名取市自転車活用推進協議会」が中心となり、毎年、事業進捗状況を把握し、事業評価を行いながら、本計画に基づく取組を、官民連携し推進します。

(2) 計画のフォローアップ

本計画では、計画の策定(Plan)後、施策を実施(Do)するとともに、定期的な施策の検証・評価(Check)を行い、必要に応じて改善(Action)を実施していきます。

▼自転車ネットワーク路線図



▼LINEを活用した道路・公園通報システム

名取市内の道路や公園の不具合は

LINEでお知らせください



QRコードをスマートフォン等のカメラで読み込んでLINEアプリ「名取市公式アカウント」を開き、追加ボタンを押します。※ホーム画面の検索バーに「@natori-city」と入力しても検索できます。



名取市では、スマートフォン等のアプリ「LINE」を活用して、市道や公園用具の破損などの情報提供をいただく通報システムの実証事業を行っております。(令和3年2月より当面の間)

【道路の不具合】

道路の穴や陥凹のふたが割れている など

道路に関する通報

【公園の不具合】

公園の遊具が壊れている など

公園に関する通報

スマートフォンで簡単操作

位置情報も送れます

お問い合わせ先

【道路に関する内容】
建設部土木課総務係 022-724-7128

【公園に関する内容】
建設部都市計画課公園係 022-724-7125

【自転車ネットワーク路線選定の考え方】

- 幹線ルート(-----:整備計画道路)
 - 観光ルート(-----:整備中道路)
 - 幹線ルート・観光ルート共通
 - 観光ルート(-----:整備中道路)
- 前計画である「名取市自転車利用環境整備計画(平成29年3月)」に位置付けられている自転車ネットワーク路線を中心に「幹線ルート」と位置付け。
- 「名取市サイクルツーリズム公式サイト」などサイクリング」に掲載されているサイクリングコースとなっている路線を中心に「観光ルート」と位置付け。

※本路線図は本市のネットワーク路線を指定したものであり、近隣市町の路線について指定するものではありません。